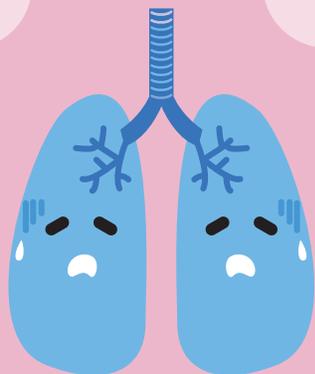


せきやたんが続く

それは結核かもしれません



結核ってどんな病気？

結核は、結核菌によって主に肺に炎症が起きる病気です。発症すると、咳、たん、微熱、身体のだるさなど、風邪と似た症状がでます。

過去の病気だと思われがちですが、今でも1日に30人程度の新しい患者が発生し、約5人が命を落としている日本の重大な感染症です。

もしかして、結核かも？



下記の症状が2週間以上続くときは、
早めに医療機関を受診しましょう。



咳・たん



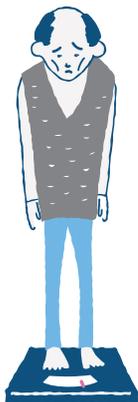
微熱



身体の
だるさ



体重が
減ってきた



食欲が
ない



疲れ
やすい



息が
切れる



高齢者は、結核を発病しても咳やたんの症状が出ないことがあります。
症状が出なくても毎年胸部エックス線検査を受けましょう。